



第38回

日本母体胎児医学会学術集会



じっくりと、視る。

プログラム・抄録集

会長

佐藤 昌司

大分県立病院総合周産期母子医療センター所長・産科部長

会期

2015年**10月29日(木)~30日(金)**

会場

別府国際コンベンションセンター／ビーコンプラザ

〒874-0828 大分県別府市山の手町12-1
Tel: 0977-26-7111

ご挨拶



ようこそ、大分・別府へ！

第38回日本母体胎児医学会学術集会会長

佐藤昌司

(大分県立病院副院長、同総合周産期母子医療センター所長)

第38回日本母体胎児医学会学術集会を2015年10月29、30日の両日に別府市で開催させていただくことになりました。一昨年の宮崎（鮫島浩会長）、昨年の長崎（増崎英明会長）に続いて3年連続の九州での学会開催になります。本学術集会では、旧ME懇話会の時代から本学会に流れている「観察と描写に基づく知見をいかに学術的に記述するか」との命題を大切にしたい、の意から標記テーマ『じっくりと、視る。』を掲げさせていただきました。プログラムも少し以前のスタイルを踏襲し、可能な限り口演ベースのじっくり討論を目論みました。シンポジウムとしては、「胎児心拍数モニタリングの現状と将来」「超音波による胎児・胎盤機能評価の現状・明日・未来」と題し、本学会のいわば2大modalityの今日と明日について、本分野のspecialistとして活躍なさっていらっしゃる座長・演者の先生方に御発表・御討論をお願いいたしました。時間の許す限り、まさに‘じっくりと’ディスカッションいただければと考えています。また、特別講演として大分大学医学部小児科学講座 井原健二教授にお越しいただき、「新しい新生児医療とこれからの臨床遺伝学」と題して、小児科の視点から見た出生前診断に関して御講演いただく予定です。一般演題も90余題のご登録をいただいております。朝から晩までしっかり勉強できそうです。ご講演をご快諾頂きました先生方、座長ならびに演題発表をいただく先生方皆様に衷心よりお礼申し上げます。

少し涼しくなった、秋の大分・別府の地でおいしいお魚などをお楽しみいただき、のんびりと一風呂浴びながら、しかし学会では熱いディスカッションを持っていたいただければ幸いです。会期が木～金曜日と平日の2日間で、旅程や勤務調整の面でややお手を煩わせることになるかと存じますが、また、なにぶん限られた数の医局員で諸所準備させていただいたため、至らぬ点も多々あるかと存じますが、どうか会員の皆様はもちろんのこと、ぜひコメディカルの方々にもお声をかけていただき、多数のご参加を賜れば幸いです。お待ち申し上げます。

日 程 表

10月29日(木)

10月30日(金)

別府国際コンベンションセンター B-Con Plaza

第1会場
レセプションホール

第2会場
国際会議室

第1会場
レセプションホール

第2会場
国際会議室

8:45	開会式		
9:00	8:50~9:30 一般演題 PIH 01~04 座長:池田 智明	8:50~9:30 一般演題 胎児生理 26~29 座長:藤森 敬也	8:30~9:40 一般演題 分娩 57~63 座長:長谷川潤一
10:00	9:30~10:20 一般演題 合併症妊娠 05~09 座長:中井祐一郎	9:30~10:10 一般演題 早産・免疫・感染 30~33 座長:松田 義雄	9:40~10:40 一般演題 胎児心形態 64~69 座長:秦 利之
11:00	10:20~11:30 一般演題 胎児付属物 1 10~16 座長:左合 治彦	10:10~10:50 一般演題 信号処理・安全性 34~37 座長:篠塚 憲男	10:40~11:20 一般演題 出生前診断 3 70~73 座長:室月 淳
12:00	11:50~12:20 総会	10:50~11:40 一般演題 胎児発育・FGR 38~42 座長:石井 桂介	11:30~12:30 特別講演 「新しい新生児医療と これからの臨床遺伝学」 演者:井原 健二
13:00	12:30~13:30 ランチョンセミナー 1 共催:シーメンス・ジャパン株式会社 座長:関谷 隆夫 演者:増崎 英明	12:30~13:30 ランチョンセミナー 2 共催:トーイツ株式会社 座長:岡井 崇 演者:高橋 恒男	12:40~13:40 ランチョンセミナー 3 共催:GEヘルスケア・ジャパン株式会社 座長:佐藤 昌司 演者:馬場 一憲
14:00	13:40~14:20 一般演題 出生前診断 1 17~20 座長:増崎 英明	13:40~14:40 一般演題 子宮 43~48 座長:金山 尚裕	13:50~16:20 シンポジウム 2 超音波による胎児・胎盤機能評価の 現状、明日、未来 一ベストなFGR 娩出時期決定を めざして
15:00	14:20~15:10 一般演題 出生前診断 2 21~25 座長:村越 毅	14:40~15:20 一般演題 胎児胸水 49~52 座長:川崎 市郎	16:20 閉会式
16:00		15:20~16:00 一般演題 胎児心機能 53~56 座長:藤田 恭之	
17:00		16:10~18:40 シンポジウム 1 胎児心拍数モニタリングの 現状と未来	
18:00			
19:00	19:00~21:00 懇親会 場所:第1会場「レセプションホール」		

プログラム

特別講演

シンポジウム 1

シンポジウム 2

一般演題

プログラム

一般演題

10月29日(木) 8:50～9:30

第1会場 レセプションホール

PIH

座長：池田 智明（三重大学大学院医学系研究科産科婦人科学）

- 01 重症妊娠高血圧腎症におけるアネキシンA5遺伝子多型と臨床的評価
西澤 春紀（藤田保健衛生大学医学部産婦人科）
- 02 妊娠第1三半期から妊娠第2三半期前半における血圧正常高値の発現の仕方による妊娠高血圧症候群の発症リスクの違い
神田 昌子（大阪府立母子保健総合医療センター産科）
- 03 妊娠高血圧症候群症例の出血性ショック時のShock Indexについての検討
山下 有加（昭和大学医学部産婦人科学講座）
- 04 妊娠高血圧症候群に関連した妊産婦の脳出血死の検討 ～妊産婦死亡症例評価委員会より～
長谷川潤一（昭和大学 医学部 産婦人科）

一般演題

10月29日(木) 9:30～10:20

第1会場 レセプションホール

合併症妊娠

座長：中井祐一郎（川崎医科大学産婦人科学1）

- 05 妊娠中に急性増悪を来したB型肝炎ウイルスキャリア妊婦の3例
大原 雅代（神戸大学産科婦人科）
- 06 当院で管理した腎移植後妊娠についての検討
大路 斐子（東邦大学医療センター大森病院産婦人科）
- 07 3D HD-flow with HDlive silhouette mode を用いて妊娠中に子宮動脈仮性動脈瘤と診断した1例
山本 健太（香川大学医学部周産期学婦人科学）
- 08 膠原病合併妊娠220例の周産期予後と治療の関連
芝田 恵（国立成育医療研究センター）
- 09 当院で経験した産褥心筋症の3症例からの臨床的検討
小田原 圭（昭和大学病院医学部産婦人科教室）

一般演題

10月29日(木) 10:20～11:30

第1会場 レセプションホール

胎児付属物 1

座長：左合 治彦（国立成育医療研究センター周産期・母子診療センター）

- 10 妊娠経過に伴う母体血漿中胎児・胎盤特異的 microRNA の流入量に関する検討
村上 優子（長崎大学医学部産婦人科）
- 11 子宮後壁付着胎盤に対する経腹的絨毛検査の工夫
種元 智洋（東京慈恵会医科大学産婦人科学講座）
- 12 妊娠 20 週時の子宮下節の状態に関する検討
後藤未奈子（昭和大学医学部産婦人科学講座）
- 13 臍帯過捻転の胎児機能不全と臍帯静脈流量の関係
瀧田 寛子（昭和大学・産婦人科）
- 14 前置胎盤の警告出血後の緊急帝王切に対する胎盤位置の検討
新垣 達也（昭和大学医学部産婦人科学講座）
- 15 前置癒着胎盤予測スコアを用いた前置胎盤管理
谷村 憲司（神戸大学附属病院総合周産期母子医療センター産科）
- 16 多量出血を予測してハイブリッド手術室で手術を施行した全前置胎盤の一例
小谷野麻耶（昭和大学医学部産婦人科学講座）

総会

10月29日(木) 11:50～12:20

第1会場 レセプションホール

ランチョンセミナー 1

10月29日(木) 12:30～13:30

第1会場 レセプションホール

「動画で学ぶ産婦人科超音波診断」 ～ 高周波リニアプローブを中心に ～

座長：関谷 隆夫（藤田保健衛生大学）

演者：増崎 英明（長崎大学）

共催：シーメンス・ジャパン株式会社

一般演題

10月29日(木) 13:40～14:20

第1会場 レセプションホール

出生前診断 1

座長：増崎 英明（長崎大学病院）

- 17 妊娠初期精密超音波検査により児の形態評価の意義に関する研究
濱田 尚子（昭和大学医学部産婦人科学講座）
- 18 出生後より良好な呼吸機能を呈した FADS(Fetal Akinesia Deformation Sequence) の 1 例
瀬山 貴博（長野県立こども病院産科）
- 19 DORV・脳瘤を合併した臍帯動脈瘤症例の妊娠・分娩管理
松木理薫子（愛仁会高槻病院産婦人科）
- 20 先天性肺気道奇形の一例
山田 美樹（長崎大学医学部産婦人科学教室）

一般演題

10月29日(木) 14:20～15:10

第1会場 レセプションホール

出生前診断 2

座長：村越 毅（聖隷浜松病院産婦人科総合周産期母子医療センター）

- 21 出生前診断を行った電撃性紫斑病の 2 例
野村 晃子（神戸大学病院産婦人科）
- 22 出生後児の受け入れに苦慮した Pfeiffer 症候群 2 型の出生前診断例
上出 泰山（東京慈恵会医科大学附属病院 産婦人科）
- 23 出生前に横隔膜ヘルニアを診断し、4P-症候群の結果を得て慎重な対応をした一例
久野宗一郎（日本大学医学部産婦人科）
- 24 両側多嚢胞性異形成腎の出生前診断例における無羊水と生命予後
金井 麻子（大阪府立母子総合医療センター産科）
- 25 経時的に変化する超音波画像所見により胎児診断し得た総排泄腔遺残症の一例
池田 芳紀（豊橋市民病院産婦人科）

一般演題

10月29日(木) 8:50~9:30

第2会場 国際会議室

胎児生理

座長：藤森 敬也（福島県立医科大学産科婦人科学講座）

- 26 なぜ、胎児心拍数モニタリングは連続的・非侵襲的でなくてはならないのか？
赤岩 明（小阪産病院）
- 27 内診指接着型胎児オキシメーターによる分娩第Ⅱ期での胎児脳総ヘモグロビン指数についての検討
川合 健太（磐田市立総合病院産婦人科）
- 28 Suction Cup Transducer Applied to Fetal Heart Signal and Uterine Contraction Monitoring
パッソス アンデルソン（宮崎国際大学）
- 29 胎児蘇生としての母体酸素投与の胎児への影響についての検討
経塚 標（福島県立医科大学医学部）

一般演題

10月29日(木) 9:30~10:10

第2会場 国際会議室

早産・免疫・感染

座長：松田 義雄（国際医療福祉大学病院）

- 30 ドナー抗原の違いによる子宮内造血幹細胞移植での生着率および生着期間の影響：先天性代謝異常症マウスモデルでの永続的生着の達成要因の考察
井原 規公（国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター）
- 31 経腔超音波検査を用いた日本人の子宮頸管長の基準値作成の試み
野田 佳照（藤田保健衛生大学医学部産婦人科）
- 32 絨毛膜羊膜炎における Redline 分類と極低出生体重児の予後
川村 裕士（大阪府立母子保健総合医療センター産科）
- 33 サイトメガロウイルス IgM 陽性妊婦における先天性感染発生予測因子の検討
出口 可奈（神戸大学産婦人科）

一般演題

10月29日(木) 10:10~10:50

第2会場 国際会議室

信号処理・安全性

座長：篠塚 憲男（胎児医学研究所）

- 34 気になる超音波生体作用3論文の解析
前田 一雄（鳥取大学名誉教授）

35 多種入力信号に切り替えスイッチなしで対応する胎児監視信号入力段の構成、試作、試用および評価

竹内 康人 (香川大学瀬戸内圏研究センター)

36 お腹の上から全世界への接続をめざした胎児監視信号システムの構成、試作、試用および評価

竹内 康人 (香川大学瀬戸内圏研究センター)

37 時間軸反転再試行と妨害成分除去穴埋めによる補強された胎児信号処理

竹内 康人 (香川大学瀬戸内圏研究センター)

一般演題

10月29日(木) 10:50~11:40

第2会場 国際会議室

胎児発育・FGR

座長：石井 桂介 (大阪府立母子保健総合医療センター産科)

38 母体身長と児の出生体重との関連

小川 浩平 (国立成育医療研究センター)

39 胎児発育不全の検出目的で妊娠36週前後に行われる超音波検査の意義—有用なスクリーニング検査とは—

吉野 愛 (大阪府立母子保健総合医療センター)

40 Late preterm の胎児超音波所見は、発育不全児における胎児機能不全の予測に有用である

山本 亮 (大阪府立母子保健総合医療センター)

41 Term FGR の待機的管理に関する検討

日高 庸博 (九州大学病院産科婦人科)

42 500g未満で出生した胎児発育不全例の出生前経過と生後予後

村上 健太 (九州大学病院産科婦人科)

ランチョンセミナー2

10月29日(木) 12:30~13:30

第2会場 国際会議室

産科医療保障制度事例に見る胎児心拍数のモニタリングの問題点

座長：岡井 崇 (母子愛育会総合母子保健センター愛育病院)

演者：高橋 恒男 (横浜市立大学名誉教授・客員教授)

共催：トイイツ株式会社

一般演題

10月29日(木) 13:40~14:40

第2会場 国際会議室

子宮

座長：金山 尚裕（浜松医科大学産婦人科学講座）

- 43 子宮底部マス（血腫）：帝王切開癒痕部妊娠の補助診断所見
高橋 宏典（自治医科大学産科婦人科）
- 44 子宮頸峡部妊娠に対する総腸骨動脈バルーン留置下妊娠子宮摘出術後に外腸骨動脈血栓を生じた一例
松枝さやか（九州大学病院産科婦人科）
- 45 腹腔鏡下子宮筋腫核出術後に妊娠10週で子宮破裂を起こした一例
岡田 義之（昭和大学病院産婦人科）
- 46 妊娠15週で発症した子宮破裂の1例
秋山 由佳（東京慈恵会医科大学附属柏病院産婦人科）
- 47 子宮後壁の破裂を超音波で迅速に診断し得た症例
田内麻依子（昭和大学医学部産婦人科講座）
- 48 腸管の癒着により子宮破裂をまぬがれた子宮筋腫核出術後の穿通胎盤の一例
福谷 梨穂（昭和大学医学部産婦人科）

一般演題

10月29日(木) 14:40~15:20

第2会場 国際会議室

胎児胸水

座長：川鱈 市郎（独立行政法人国立病院機構長良医療センター産科周産期診療部）

- 49 胎児胸水を認め出生後に21トリソミーと診断された2例
永田 典子（長崎大学産婦人科）
- 50 胎児胸腔羊水腔シャント術施行症例の予後予測因子の検討
須山 文緒（国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター）
- 51 胸水除去による胎児循環虚脱を来した原発性胎児両側胸水の1例
永井 立平（高知医療センター産科）
- 52 胎児胸腔・羊水腔シャント術（TAS）を施行したが、早期に胎外治療に移行せざるを得なかった胎児胸水の一例
荒田 和也（鳥取大学医学部女性診療科）

胎児心機能

座長：藤田 恭之（九州大学病院総合周産期母子医療センター）

- 53 胎児期に診断し硫酸マグネシウムで胎児治療を行った先天性QT延長症候群の一例
前田 佳紀（榊原記念病院産婦人科）
- 54 抗SS-A抗体陽性妊婦に対する胎児大動脈-上大静脈房室伝導時間測定を用いた先天性完全房室ブロック発症予防
谷村 憲司（神戸大学附属病院総合周産期母子医療センター産科）
- 55 2Dトラッキング法を用いた胎児心機能の解析 ～fractional shortening (FS)について～
村田 晋（川崎医科大学産婦人科学2）
- 56 胎児心機能評価におけるE/E'を用いた心拡張能計測
小澤 克典（国立成育医療研究センター胎児診療科）

シンポジウム1

10月29日(木) 16:10～18:40

第2会場 国際会議室

胎児心拍数モニタリングの現状と未来

座長：鮫島 浩（宮崎大学医学部生殖発達医学講座産婦人科学分野）
田中 守（慶應義塾大学医学部産婦人科）

- 指定発言 指定発言（分娩監視）
前田 一雄（鳥取大学名誉教授）
- 1 一次施設を組み込んだFHR監視システムと周産期予後—地域 population-based 研究から—
道方 香織（宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座産婦人科学分野）
- 2 近赤外光を用いた新しい胎児モニタリング—胎児の酸素動態をとらえる—
内田 季之（浜松医科大学産婦人科）
- 3 胎児心拍数モニタリングと時間軸
牧野真太郎（順天堂大学産科婦人科）
- 4 腹壁誘導胎児心電図を用いた胎児心拍パターンに関する検討
宮越 敬（慶應義塾大学医学部産婦人科）
- 5 新しい母体腹壁誘導胎児心電図装置の現状と未来～母体腹壁誘導と直接誘導の比較について～
佐藤 尚明（大崎市民病院産科婦人科）

一般演題

10月30日(金) 8:30~9:40

第1会場 レセプションホール

分娩

座長：長谷川潤一（聖マリアンナ医科大学産婦人科）

- 57 回旋異常に対する用手回旋の有効性 Effectiveness of manual rotation for abnormal rotation of head
仲村 将光（昭和大学医学部産婦人科学講座）
- 58 当科における外回転術の工夫と実績報告
宇津 正二（聖隷三方原病院産科）
- 59 産科危機的出血時の迅速な母体評価：Focused Assessment with Sonography for Obstetrics (FASO) の導入
大場 智洋（昭和大学産婦人科学講座）
- 60 当院における産褥搬送症例の現状
岡田真由美（豊橋市民病院産婦人科）
- 61 Late postpartum hemorrhage 患者の重症所見：dynamic CT における extravasation の腔への拡がり
小古山 学（自治医科大学産科婦人科）
- 62 新しい母体出血モニタリングとしての脳組織酸素飽和度測定
鈴木 一有（浜松医科大学周産母子センター）
- 63 妊婦健診未受診妊婦に発症した周産期心筋症の一例
東島 愛（長崎大学産婦人科）

一般演題

10月30日(金) 9:40~10:40

第1会場 レセプションホール

胎児心形態

座長：秦 利之（香川大学医学部母子科学講座周産期学婦人科学）

- 64 4D power Doppler with HDlive silhouette mode in antenatal diagnosis of right aortic arch with aberrant left subclavian artery
アボリエル モハメッド（香川大学医学部周産期学婦人科学）
- 65 1st trimester diagnosis of truncus arteriosus using 4D color Doppler with glass-body rendering mode
アボリエル モハメッド（香川大学医学部周産期学婦人科学）
- 66 胎児期に大動脈蛇行を認めたFBLN4遺伝子変異の一例
堀内 緑（国立循環器病研究センター周産期・婦人科）

67

当院で経験した総肺静脈還流異常症の胎児診断について

岩永 直子 (国立循環器病研究センター周産期婦人科部)

68

出生前胎児超音波検査で静脈管無形成を疑った3例

沖本 直輝 (広島市立広島市民病院産婦人科)

69

重症先天性心疾患児の出生後の治療を拒否した妊婦およびその家族への対応と当院での取り組み

川端伊久乃 (日本心臓血圧研究振興会附属榊原記念病院産婦人科)

一般演題

10月30日(金) 10:40~11:20

第1会場 レセプションホール

出生前診断3

座長：室月 淳 (宮城県立こども病院産科)

70

甲状腺摘出術後のバセドウ病合併妊娠に対し、胎児甲状腺機能評価を行った2例

木野本智子 (国立成育医療研究センター周産期母性診療センター)

71

胎児甲状腺腫から母体橋本病と診断した1症例

川口 晴菜 (大阪府立母子保健総合医療センター産科)

72

胎児甲状腺腫における超音波診断および羊水中TSH測定の有用性を示した一例

金子めぐみ (兵庫県立こども病院)

73

子宮卵管造影検査が原因と思われる胎児甲状腺腫の一例

太崎友紀子 (福岡市立こども病院)

特別講演

10月30日(金) 11:30~12:30

第1会場 レセプションホール

新しい新生児医療とこれからの臨床遺伝学

座長：佐藤 昌司 (大分県立病院総合周産期母子医療センター)

演者：井原 健二 (大分大学医学部小児科学講座)

ランチオンセミナー3

10月30日(金) 12:40~13:40

第1会場 レセプションホール

最新の超音波技術とその活用

座長：佐藤 昌司 (大分県立病院総合周産期母子医療センター)

演者：馬場 一憲 (埼玉医科大学総合医療センター総合周産期母子医療センター)

共催：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

シンポジウム 2

10月30日(金) 13:50~16:20

第1会場 レセプションホール

超音波による胎児・胎盤機能評価の現状、明日、未来—ベストな FGR 娩出時期決定をめざして

座長：菊池 昭彦 (岩手医科大学医学部産婦人科学講座)

松岡 隆 (昭和大学医学部産婦人科学講座)

- 1 胎児発育不全における胎児発育・機能の評価とその予後との関係
仲村 将光 (昭和大学医学部産婦人科学講座)
- 2 胎児行動(発達)と中枢神経機能の評価
諸隈 誠一 (九州大学環境発達医学研究センター)
- 3 胎児循環評価は FGR の至適娩出時期の判断に有用か
岩垣 重紀 (国立病院機構長良医療センター産科)
- 4 羊水循環の評価
小松 篤史 (東京大学医学部附属病院女性診療科・産科)
- 5 胎盤機能の評価 —臍帯動脈・胎児血流からのアプローチ—
金川 武司 (大阪府立母子保健総合医療センター)

一般演題

10月30日(金) 8:30~9:10

第2会場 国際会議室

胎児付属物 2

座長：市塚 清建 (昭和大学横浜市北部病院産婦人科)

- 74 HDlive in diagnosis of fetal giant hemangioma
アボリエル モハメッド (香川大学医学部周産期学婦人科学)
- 75 Diagnosis of circumvallate placenta using HDlive
アボリエル モハメッド (香川大学医学部周産期学婦人科学)
- 76 母児共に良好な経過をとった胎盤絨毛血管腫の1例
水谷 百絵 (東邦大学医療センター大森病院産婦人科)
- 77 胎盤絨毛血管腫を有した緊急母体搬送症例から、3次元超音波と胎盤病理検査の有用性を考察する
中澤 浩志 (兵庫県立こども病院周産期医療センター)

胎児付属物3

座長：吉田 幸洋（順天堂大学医学部附属浦安病院）

- 78 3D power Doppler in the assessment of the placenta and umbilical cord
スジャパラ スラパン（香川大学医学部周産期学婦人科学）
- 79 慢性早剥羊水過少症候群（Chronic abruption-oligohydramnios sequence, CAOS）の2例
清水美菜子（帝京大学医学部産婦人科）
- 80 慢性早剥による重症肺障害が疑われる2例
松尾 聖子（豊橋市民病院産婦人科）
- 81 胎児"腹壁外"臍帯静脈瘤の1例
北岡 芳久（那須赤十字病院産婦人科）
- 82 胎児機能不全で緊急帝王切開術を施行し、出生後に臍帯静脈瘤と診断した一例
中原万里子（独立行政法人地域医療機能推進機構船橋中央病院産科）
- 83 母体血漿中妊娠関連胎盤特異的 microRNA 濃度は前置胎盤に対する帝王切開術中出血量と関連する
長谷川ゆり（長崎大学産婦人科）

多胎

座長：中田 雅彦（東邦大学医療センター大森病院産婦人科）

- 84 妊婦健診において経過が順調であると判断されていたものの急激に重篤な胎児の合併症をきたした一絨毛膜二羊膜双胎の頻度
川口 晴菜（大阪府立母子保健総合医療センター産科）
- 85 双胎妊娠における平均血小板容積の推移
関口 将軌（国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター）
- 86 二絨毛膜双胎の経腔分娩の成否に関する検討
吉川信一郎（昭和大学医学部産婦人科学講座）
- 87 1絨毛膜2羊膜双胎1児死亡後の母体の血中FDP値について
松井 雅子（国立病院機構長良医療センター）
- 88 MCA-PSVの上昇を認めず診断困難であったAFFHの一例
南谷 智之（兵庫県立こども病院周産期医療センター産科）

89

動脈動脈吻合による双胎貧血多血症候群の1例

江夏 国宏 (九州大学病院産婦人科)

90

双胎予定帝王切開における妊娠37週と妊娠38週での新生児呼吸障害発生率の比較

稲岡 直子 (聖隷浜松病院産婦人科)